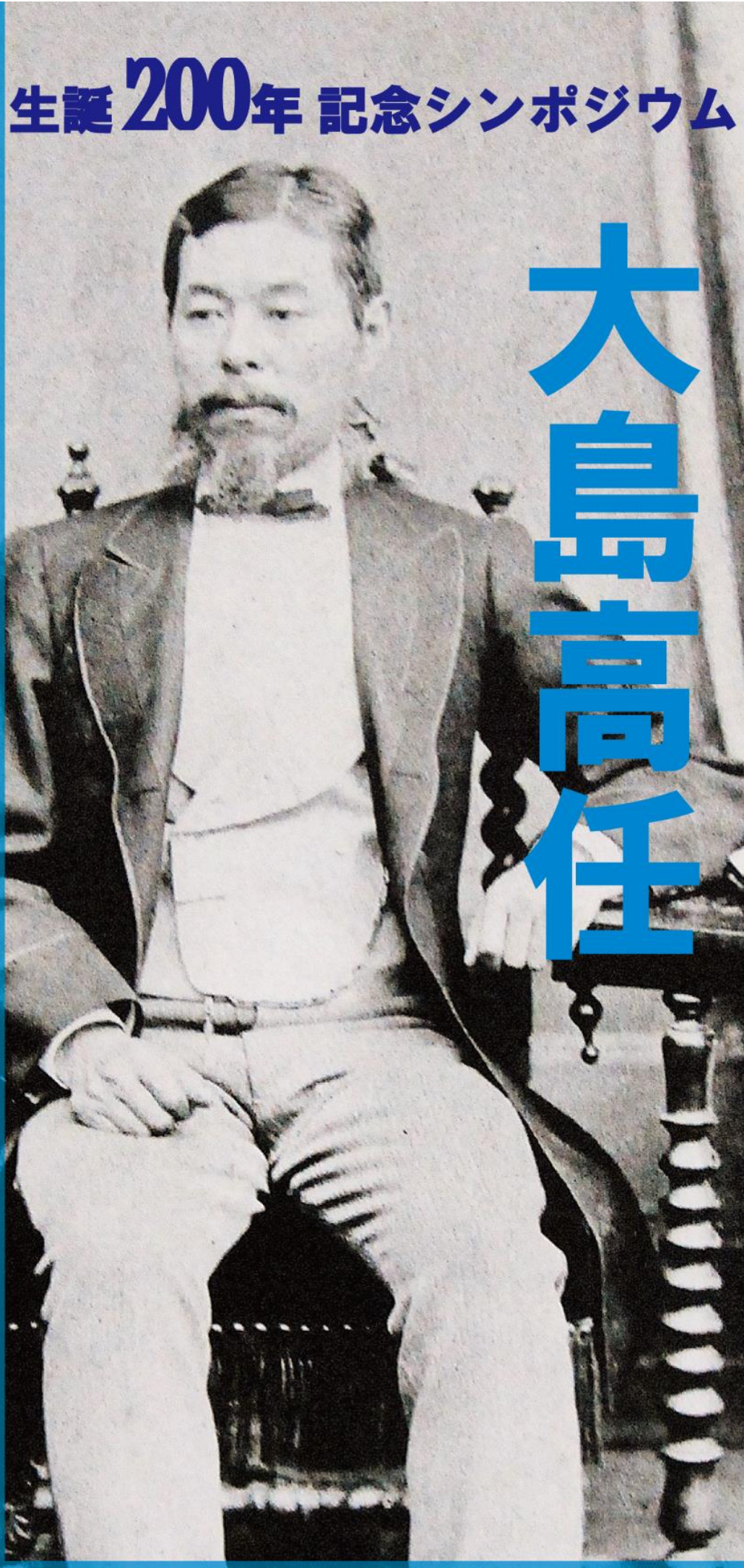
200th Aniversary
SINCE 1826

生誕200年 記念シンポジウム



大島高任

「近代製鉄の父」大島高任
について知るシンポジウム

【日時】
2026年
11月28日
13:30－16:30

【会場】
釜石市民ホール TETTO
ホールA

【主催】
釜石市・釜石市教育委員会

【プログラム】
劇「あきらめない
　－大島高任と釜石の力－」
釜石小学校５年生

パネルトーク１
高任の偉業を知る！！

パネルトーク２
高任の生き方から学ぶ！！

お問い合わせ　釜石市教育委員会文化財課世界遺産室
☎0193-52-0111　✉hashino@city.kamaishi.iwate.jp

大島高任生誕200年シンポジウム

入場無料

【日時】

2026年

11月28日（土）

13:30－16:30（開演 13:00）

【会場】

釜石市民ホール TETTO　ホールA

【主催】

釜石市・釜石市教育委員会

【プログラム】

発表

劇「あきらめない－大島高任と釜石の力－」

釜石小学校５年生

パネルトーク１

「高任の偉業を知る!!」

コーディネーター

小野寺 英輝 氏（鉄の歴史館名誉館長）

パネラー

後藤 哲哉 氏（佐渡市教育委員会）

亀沢 修 氏（小坂町総合博物館郷土館）

小原 祐子 氏（もりおか歴史文化館）

パネルトーク２

「高任の生き方から学ぶ!!」

コーディネーター

小野寺 英輝 氏（鉄の歴史館名誉館長）

パネラー

小野崎 敏 氏（産業遺産情報センター主任研究員）

半澤 武彦 氏（岩手県教育委員会生涯学習文化財課文化財課長）

そのだつくし氏（漫画家）

近代製鉄の父　大島高任



盛岡藩で生まれ、江戸、長崎などで蘭学を習得し、那珂湊反射炉を建設。その原料となる鉄を生産するため、甲子村大橋（釜石市）で蘭書を頼りに高炉を建設。鉄鉱石を原料とした鉄の連続生産に成功。これは日本の産業革命の夜明けと言える偉業です。

さらに明治時代には佐渡をはじめとする日本各地の鉱山の近代化に貢献しました。



小野寺英輝氏プロフィール

仙台生れ。岩手大学工学部卒、東北大学大学院修了（工学博士）。岩手大学工学部に奉職後、岩手大学地域共同センター専任准教授。

この時期にJR東日本関連の補助で釜石の製鉄史研究を始める。

2012年には内閣官房稼働資産を含む産業遺産に関する有識者会議委員に就任。2019年からは釜石市立鉄の歴史館名誉館長就任。

住田町栗木鉄山保存管理検討委員会委員のほか、日本機械学会機械遺産委員長、文化庁文化審議会専門委員を務める。

現在、岩手大学理工学部准教授

会場へのアクセス



お問い合わせ　釜石市教育委員会文化財課世界遺産室

☎0193-52-0111　✉hashino@city.kamaishi.iwate.jp